

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 ミナトエレクトロニクス株式会社
 コード番号 6862 URL <http://www.minato.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 板津 弘典
 (氏名) 須永 牧夫

TEL 045-591-5611

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	721	—	△113	—	△124	—	△122	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△7.37	—
23年3月期第2四半期	—	—

(注)当社は、連結の範囲の対象となる子会社が異動により無くなりましたので、当事業年度より連結財務諸表は作成しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,132	—	916	—	—	43.0
23年3月期	2,219	—	1,039	—	—	46.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 916百万円 23年3月期 1,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750	13.3	40	0.5	20	65.8	10	83.1	0.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	16,563,152 株	23年3月期	16,563,152 株
24年3月期2Q	7,909 株	23年3月期	7,399 株
24年3月期2Q	16,555,583 株	23年3月期2Q	16,556,066 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における当社の売上高は、計測関連セグメントにおいては東日本大震災の影響を受けましたとともに、システム関連セグメントにおいても製品開発の遅れなどにより、予定していた主な案件の受注が下期にずれ込みましたことから721百万円となりました。営業損益につきましては、売上高の減少により固定費の負担が重くなったことに加え、比較的に利益率の良い製品の売上が伸び悩みましたことなどにより、当第2四半期の営業損益は113百万円の営業損失となりました。経常損益につきましては、営業外損益はほぼ予定どおりに推移いたしましたことから124百万円の経常損失となり、四半期純損益も、122百万円の四半期純損失となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

・ 計測関連

当セグメントの主力であるデバイスプログラマ製品の主要顧客であります薄型テレビ、タブレットPC、スマートフォン、デジタルカメラ関連企業などが東日本大震災の影響を受けたために、当セグメントの売上高も予定をやや下回り、売上高383百万円、セグメント利益(営業利益)54百万円となりました。

・ システム関連

当セグメントのタッチパネル製品のうち特に金融端末用小型タッチパネルは予定していた以上の販売を続けることができましたものの、大型タッチパネルの売上が製品開発の遅れなどにより、当初見込んだ主な案件の受注が全て下期にずれ込みましたことなどから計画を大幅に下回り、売上高337百万円、セグメント利益(営業利益)は13百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて1.2%増加し、1,273百万円となりました。これは、現金及び預金が43百万円、仕掛品が34百万円それぞれ減少しましたが、受取手形及び売掛金が58百万円、製品が38百万円、原材料及び貯蔵品が17百万円それぞれ増加したことなどによるものです。固定資産は、前事業年度末に比べて10.6%減少し、858百万円となりました。これは、有形固定資産のうち土地が85百万円、その他が21百万円それぞれ減少したことと、投資その他の資産のその他が33百万円及び貸倒引当金が31百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて3.9%減少し、2,132百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて3.8%増加し、1,045百万円となりました。これは、短期借入金が27百万円、1年内返済予定の長期借入金が27百万円、1年内償還予定の社債が18百万円それぞれ減少しましたが、支払手形及び買掛金が91百万円、賞与引当金が22百万円それぞれ増加したことなどによるものです。固定負債は、前事業年度末に比べて1.4%減少し、170百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて3.0%増加し、1,215百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて11.9%減少し、916百万円となりました。これは、当第2四半期累計期間の四半期純損失が122百万円であったことと、土地の売却に伴う土地再評価差額金の取り崩し78百万円による同額の利益剰余金増加と、土地再評価差額金減少などによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、本日平成23年11月4日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

前事業年度末において当社の連結子会社であった高崎アトム工業株式会社は、平成23年5月24日付で株式譲渡を行なったことに伴い当社の連結子会社ではなくなりましたので、当事業年度より連結財務諸表を作成しておりません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	355,275	311,963
受取手形及び売掛金	435,761	494,274
製品	114,037	152,451
仕掛品	216,105	182,034
原材料及び貯蔵品	98,908	116,508
その他	39,352	16,768
貸倒引当金	△330	△250
流動資産合計	1,259,111	1,273,752
固定資産		
有形固定資産		
土地	720,450	635,450
その他	1,714,729	1,303,084
減価償却累計額	△1,533,318	△1,143,216
有形固定資産合計	901,860	795,317
無形固定資産		
投資その他の資産	4,387	10,297
その他	132,003	98,961
貸倒引当金	△77,611	△46,035
投資その他の資産合計	54,392	52,926
固定資産合計	960,640	858,541
資産合計	2,219,751	2,132,293
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	156,492	248,114
短期借入金	762,104	734,132
1年内返済予定の長期借入金	27,704	—
1年内償還予定の社債	18,250	—
未払法人税等	7,560	3,387
賞与引当金	—	22,878
製品保証引当金	2,000	900
その他	32,662	35,635
流動負債合計	1,006,774	1,045,047
固定負債		
退職給付引当金	28,115	26,467
役員退職慰労引当金	17,249	17,713
再評価に係る繰延税金負債	125,206	125,206
その他	2,469	1,268
固定負債合計	173,040	170,655
負債合計	1,179,814	1,215,703

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,335,692	1,335,692
資本剰余金	91,261	91,261
利益剰余金	△358,344	△401,871
自己株式	△835	△862
株主資本合計	1,067,773	1,024,219
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,622	△2,870
土地再評価差額金	△26,214	△104,758
評価・換算差額等合計	△27,837	△107,628
純資産合計	1,039,936	916,590
負債純資産合計	2,219,751	2,132,293

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	721,038
売上原価	559,499
売上総利益	161,538
販売費及び一般管理費	275,127
営業損失(△)	△113,588
営業外収益	
受取利息	47
受取配当金	430
受取賃貸料	1,947
その他	599
営業外収益合計	3,024
営業外費用	
支払利息	11,745
為替差損	2,079
その他	46
営業外費用合計	13,871
経常損失(△)	△124,435
特別利益	
固定資産売却益	6,554
特別利益合計	6,554
特別損失	
固定資産除却損	308
関係会社整理損	901
特別損失合計	1,210
税引前四半期純損失(△)	△119,091
法人税、住民税及び事業税	2,980
法人税等合計	2,980
四半期純損失(△)	△122,071

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。